

安心安全なまちへ
甲賀市長 中嶋武嗣



数多くの団体や市民の皆さんにご参画いただき、誰もが手探りの中で効果的な事故やけがの予防策を考え、地道な実践を積み重ねてまいりました。その結果が評価され、世界の仲間入りを果たすことができました。ご参席いただいた皆さんと喜びを共にできたことをとてもうれしく思っています。

認証は、本市が世界最高峰をめざして第一歩を記した証しです。国際ステージの仲間として、セーフコミュニティの理念に沿い、市民皆様と共にさらなる取り組みを進めてまいります。さらに、本市からモデルを発信し、危機意識の高い安全で安心なまちへと進化を遂げていくことをお約束いたします。

認証センターメッセージ



公認認証審査員
グールドブランド・シェンポリ氏
(スウェーデン)



公認認証審査員
趙 俊秘氏
(韓国)

ご認証おめでとうございます。甲賀市は国際的なセーフコミュニティネットワークメンバーの一員となりました。

認証までの道のりは決して簡単ではありません。それを皆様方の力で実現されたのです。

これからは、これまでの取り組みの中で得た知識・経験を国際会議やニュースレターを通じて国内外の仲間に発信してください。

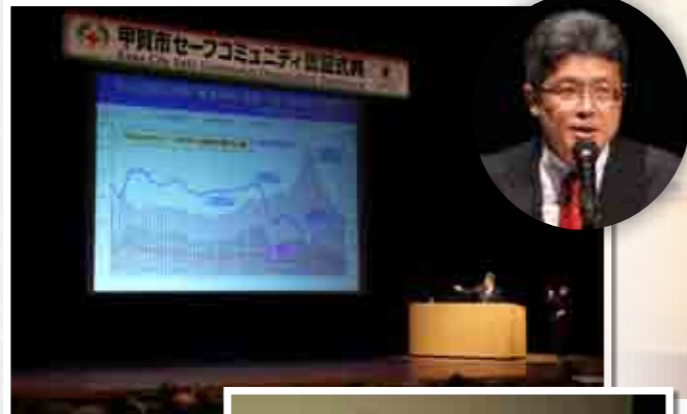
さらなる協働と前進を期待しています。

問い合わせ

危機管理課 セーフコミュニティ推進室
☎62-1805 / ☎63-4619



▲合意書を披露する署名者



▲前近畿管区警察局長の佐々木真郎氏による記念講演



▲認証センターメッセージを読み上げるグールドブランド・シェンポリ氏



▲合意書に署名する中嶋市長



▲セーフコミュニティのまちの証しとして与えられる認証旗を広げる関係者



▲先進自治体の厚木市長から記念品を受け取る中嶋市長

この度の認証は、事故やけがを予防する活動を継続・発展させていくという約束を意味しています。

市では今後、市民、地域、企業や関係機関と協働し、世界のセーフコミュニティの一員としてさらに精度の高い取り組みを進めていきます。

600人の市民や国内のセーフコミュニティネットワークの自治体の仲間と、国際認証の喜びを共にしました。

この認証は、WHO（世界保健機関）が提唱する「事故やけがは予防できる」という理念に基づき、安心安全なまちづくりの仕組みが整った自治体に与えられるもので、国内13番目、県内では初の認証となります。

認証の取得に向けては、平成24年から約3年間、推進協議会や5つのテーマ別対策委員会をはじめ、多くの皆様の協力に支えられ、活動を継続してきました。

あいこうが市民ホールにおいて、2月20日、セーフコミュニティの認証式典が行われました。

市長や市議会議員、推進機構の審査員など8人が合意書に署名して認証が付与され、会場に集まった約

安心安全なまちづくり
世界のステージへ

